

第2号議案 2022年度事業計画承認の件

事業計画書 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

1 事業の方針

コロナウイルス感染症は、重症化の危惧は薄れていますが、新規感染者の多さから、いまだ収束が見通せない状況にあります。こうした中、長引くウイルス禍で定着したオンライン（Zoom方式）による事業活動を継続するとともに、自粛を余儀なくされてきたリアルイベント（人を集めての催し）の開催を、今後の社会状況を見極め、秋以降に実施する予定です。また、新たにウズベキスタンのものづくりを応援する事業に取り組みなど、以下のとおり事業を展開してまいります。

(1) オンラインによる文化紹介、ウズベク語教育、研修会等の開催

- ① 前年に始めた、ウズベキスタン現地の専門家から学ぶ「スザニ刺繍講座」を、前期（5～7月）と後期（11～2月）に各6回シリーズで実施する。
- ② 「ウズベク語講座」を例年どおり、前期（4～9月）と後期（10～3月）に、初級・中級・中上級・上級コースを各10回シリーズで開講する。
- ③ 前年に続き、事業進出の実践的助けを目的とした「ウズベキスタン貿易講座」を、秋に2回シリーズで開催する。合わせて日常的に、輸出入・事業進出・人材紹介等の問い合わせに対応し、両国間の経済交流、民間ビジネスの活性化に資する。
- ④ ウズベキスタン留学生が多い名古屋で、前年に続き「トークの会 in 名古屋」を開催し、法律を学ぶ留学生の研究報告及びウズベキスタン関連の話題を提供して、参加者と意見交換会を行う。

(2) リアルイベント（人を集めての催し）の開催

- ① 「日本・ウズベキスタン外交関係樹立30周年」を記念し、ウズベキスタン・中央アジアに関連した講演会ないしシンポジウムを開催する。
- ② ニュースの深層を読み解く「嶋信彦の出前講座」を再開する。
- ③ 会員、在日ウズベキスタン人及び関係者が一堂に会する交流行事「新年会」を開催する。

(3) 「ウズベキスタン共和国内閣海外民族友好関係委員会」の日本側パートナーとしての活動

両国の文化交流を推進するため締結した覚書に基づき、同委員会と協議のうえ実施する。

(4) ウズベキスタンのものづくりを応援する活動

- ① JETRO 主宰「一村一品マーケット」に参加し、ウズベキスタン女性のものづくりを応援する。
- ② JICA「草の根技術協力事業」（費用はJICA負担）に提案した事業、ウズベキスタンで『干し柿を用いた副収入向上のための技術移転モデルの確立』が採択されたので、事業開始に向けて準備を進める。

(5) 広報誌の発行、その他の広報活動

広報誌『Assalomu alaykum!』を年2回、6月および12月に発行する。また、協会事業、ウズベキスタン情報をホームページ、Facebookに掲載し、幅広く広報活動を行う。

(6) 駐日大使館主催行事のほか、舞鶴市・高崎市等が行うウズベキスタンとの交流事業に協力する。

なお、事業活動にともなう今年度の収支は、ご参考に添付しました活動予算書のとおり、経常収益の減少予測から大変厳しい見込みとなっています。ウイルス禍で途絶えていた会員の皆様を交えた交流・親善の場が早く作れることを願うとともに、皆様には事業活動に引き続きご支援ご参加を賜りますようお願いいたします。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業内容	実施 予定月	実施方法・場所	収見込額 (千円)
①日本とウズベキスタンの文化、その他の紹介			
スザニ刺繍講座（ウズベキスタンの専門家に学ぶ）			
前期 初級・上級編を6回シリーズで開講	5～7月	国際オンライン講習	24
後期 初級・上級編を6回シリーズで開講	11～2月	〃	24

事業内容	実施 予定月	実施方法・場所	支出見込額 (千円)
②ウズベク語教育			
ウズベク語講座（初級・中級・中上級・上級コース）			
前期 各コースを10回シリーズで開講	4～9月	オンライン講義	120
後期 各コースを10回シリーズで開講	10～3月	オンライン講義	120
③研修会の開催			
ウズベキスタン貿易講座（マクロ経済から貿易実務まで） *現地進出企業の実務者を講師に2回シリーズで開催	10～11月	オンライン講義	10
トークの会 in 名古屋 *法学を学ぶ留学生の研究報告及びウズベキスタン 関連の話題提供と意見交換	7月	対面とオンライン の併用会合	0
篤信彦の出前講座（ニュースの深層を読み解く） *感染症の状況を見極め開催の是非を判断	9月以降	場所未定（都内）	15
「日本・ウズベキスタン外交関係樹立30周年」を記念し、 ウズベキスタン・中央アジア関連の講演会などシンポジ ウムの開催 *感染症の状況を見極め開催の是非を判断	9月以降	場所未定（都内）	80
④ウズベキスタン工芸品等の紹介・販売			
JETRO「一村一品マーケット」に参加し、ウズベキスタン 女性のものづくりを応援 *販売は(株)ジャッツ	通年	成田・関西空港	20
ネットショップ等でのバザー	〃	協会事務所	10
⑤国際交流（両国関係者・団体との交流）			
「ウズベキスタン共和国内閣海外民族友好関係委員 会」の日本側パートナーとしての活動	未定	方法・場所未定	0
交流行事「新年会」の開催 *感染症の状況を見極め開催の是非を判断	1月	会場未定（都内）	300
駐日大使館・関係自治体主催交流行事等への協力・後援			
駐日ウズベキスタン大使館が主催する行事	未定	場所未定	10
舞鶴市・高崎市等が主催するウズベキスタン関連行事	未定	場所未定	10
⑥資料・出版物の発行			
広報誌『Assalomu alaykum!』（第75、76号）発行	6,12月	協会事務所	120
会員宛て「事務局便り」送付	9,3月	協会事務所	40
⑦インターネット交流			
ホームページ、Facebookの運用と情報交換	通年	協会事務所	30
会員宛て情報メール	通年	協会事務所	0

(2) その他の事業

該当なし